

編入学（2年次）入学試験

現在、大学、短大、専門学校などで学んでいる人、またはすでに卒業した人で、映画学の学士号を取得することで新たなキャリアの可能性を探りたいという人に適した入試です。本学は編入学生のための特別講座を用意しています。面接と事前提出の小論文により選考します。

出願の前に

出願締切日の1か月前までに以下の書類を準備の上、入試事務室に出願資格を確認すること。

- ・ a 「卒業（見込）証明書」あるいは、「在籍期間証明書」
- ・ b 「成績証明書」（単位数が明記されているもの）
- ・ c 「シラバス」（修得科目の概要がわかる資料）

提出書類チェックリスト

- 入学願書一式（入学願書【写真、収納証明書貼付】・受験票・写真票・宛名カード）
- 出願資格を証明する書類【上記a、bに加え、編入学試験出願資格認定書（事前審査後本学作成）】
- 小論文（P25）

当日の試験内容

面接

●出願資格

日本の教育機関において、以下（1）～（6）のいずれかの要件を満たす者。かつ、アドミッション・ポリシー（▶P1）を十分に理解していること。

- （1）日本映画学校卒業生。
- （2）大学卒業生、および2020年3月卒業見込みの者。
- （3）短期大学卒業生、および2020年3月卒業見込みの者。
- （4）高等専門学校卒業生、および2020年3月卒業見込みの者。
- （5）専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、その他文部科学大臣の定める基準を満たすこと）を修了した者、および2020年3月修了見込みの者。
- （6）大学に1年以上在学し、30単位以上修得した者（2020年3月までにこの条件を満たす見込みの者を含む）。

2019年度後期（2020年2月～3月〈予定〉）開講の「脚本基礎演習」2単位、「映画制作基礎演習」8単位を科目等履修生として入学前に受講し、単位を修得しなければなりません。なお、科目等履修生に係る諸費用は免除します。

注意

・本学では希望コースにかかわらず全ての学生が創作系の実習科目を受講します。そのため既修得科目の種類によっては、編入学出願資格確認を行い、1年次入学を促す場合があります。また、入学後希望のコースに進めない場合もあります。

出願期間	郵送 1月6日（月）～1月21日（火）必着 窓口 1月22日（水）のみ 10：00～16：00（新百合ヶ丘キャンパス）
試験日	2020年1月26日（日）13：00開始（集合は、開始時刻の30分前）
試験会場	白山キャンパス
可否通知発送日	1月28日（火）投函 本人宛速達にて郵送（到着日ではありません）
入学手続き締切日	2月10日（月）

編入学年次

2年次

単位認定

出身大学等での既修得単位は、本学において教育上有益と認める場合、上限32単位まで認めることができます。
※認定科目によっては、編入学後卒業まで3年を超える場合もあります。

入学の取り消し

入学を決定した者が、出願資格の要件を満たさなかった場合、および科目等履修生として「脚本基礎演習」2単位、「映画制作基礎演習」8単位を修得しなかった場合は、入学を取り消します。この場合の学費返還は、P30「入学辞退に伴う前期学費の返還について」と同じ条件です。